



特集

男女共同参画社会に
ついて考える

男女が共に生きいきと 自分らしく生きるために

「男だから」「女だから」。

そういう固定的な考えにとらわれていませんか。

だれもが「自分らしさ」を発揮できれば、活動の分野や視野も広がり、人生をより豊かなものにできるでしょう。

このほど、日野町では、男女が互いに社会の対等なパートナーとして尊重し合える社会の実現に向けて「男女共同参画プラン」を策定しました。

男女共同参画社会の
実現はまちの重要な課題

日野町では、21世紀のまちづくりの方向性を示した第4次総合計画を平成14年3月に策定しました。

この計画は、将来のまちづくりの目標になる重要なもので、その中に「豊かな心を育て文化を創造するまちづくり」の項目があります。

この項目は、個性を尊重し、豊かな心で心身ともに健康な人づくりを進めるもので、「男女共同参画社会の確立」も重要な柱になっています。

近年、社会環境が大きく変化し、女性の社会進出が進んでいます。まちでは女性政策の推進を図り、男女があらゆる分野で共同し、個性や能力を発揮できる「男女共同参画社会」の実現が、これからのまちづくりにとって重要な課題として位置づけています。